

令和5年2月15日

保険薬局 各位

一般社団法人 静岡市薬剤師会  
担当副会長 山本 勝 央

## 令和4年度第3回静岡県立こども病院と薬剤師会との打ち合わせ会報告書

開催日時 令和5年2月6日（月） 19:30～20:15

場 所 静岡市薬剤師会館 1階会議室

出席者 県立こども病院：井原薬剤室長代理  
静岡市薬剤師会：山本副会長 前坂理事

### 1 こども病院から

#### ① 調剤過誤報告

報告4件、(1)静岡市内薬局 (2)～(4)県内（静岡市外）薬局  
大きなトラブルはなかった。

- (1) 正 プログラフ顆粒1包分2 朝食前・就寝前  
誤 プログラフ顆粒2包分2 朝食後・就寝前  
分割せず製品をそのまま調剤。4回分服用したところで父親が気づき発覚。  
用法も誤っていた。  
発覚後処方医に報告し、正しく調剤しなおして次回分より通常通り服用となる。
- (2) 正 ツマ83 抑肝散加陳皮半夏エキス顆粒 112包  
誤 ツマ53 疎経活血湯エキス顆粒  
分包品の中にツマ53 疎経活血湯が3包混入しており、1包服用後に母親が気づいて発覚。特に体調変化はなかった。
- (3) 正 ポリカルボフィルCA細粒「日医工」  
誤 コロネル細粒  
一般名処方と思い込んで先発品のコロネルを調剤してしまった。  
次回受診時に発覚。患者に謝罪し、納得していただいた。
- (4) 正 カルタン細粒83%1.25g分3→カルタンOD錠250mg 4錠  
誤 カルタン細粒83%1.25g分3→カルタンOD錠250mg 5錠  
カルタン細粒が入手困難の為OD錠で代替え調剤を行っていたが、  
用量が1.5g→1.25gに減量されていることに気付かず調剤してしまった。  
検査値と容体安定していたため、そのまま5錠で継続することになった。

② 疑義照会の内訳および院外処方せん発行率

疑義照会率、院外処方せん発行率は大きな変化無し。  
報告事項無し

③ その他

(1) 電子処方せん運用への準備の状況について

3月までに回線工事の申請を行えば補助金の給付対象になるが、一向に準備が進まない。利用する患者側へのアナウンスも十分でなく、今年度の進展は厳しい。

(2) エナラプリル細粒自主回収に伴う当院の対応について

異物成分混入が発見され、メーカー自主回収となった。供給再開の見通しがたたないため、当院では錠剤を粉砕する処方へ変更した。応需する調剤薬局様によっては回収対象外ロットの細粒で調剤いただいている。

(3) 経腸栄養分野小口径コネクタ製品の新規格製品導入について

入院においては新規格を使用することに決定した。外来については医学的理由がある場合に限り同意をとって旧規格使用を認めることとなった。  
旧規格の患者が入院した場合、変換コネクタを使用して新規格と連結する。

2 薬剤師会から

① 電子処方せんの運用開始はいつ頃になるか。

→現在検討中で、開始時期は未定。

② マイナンバーカードによるオンライン資格確認の使用率はどれくらいになるか。

→現在、こども病院ではほとんど利用がない。月に数件程度使用されている状況。

③ 薬薬連携の強化に関する勉強会の開催について、検討の予定はあるか。

(がん化学療法等、特定薬剤管理指導加算 2、連携充実加算の算定要件となる内容)

→現在、予定はない。しかし、初めて院外処方を発行する際は、調剤薬局へ情報提供するよう心掛けている。

3 その他

審議事項なし

4 次回開催、令和5年6月5日(月)19:30より市薬会議室にて